

令和 7 年第 3 回定例会一般質問通告事項

9 月 3 日	冠 匡 晃 議員（潮風おのみち）	質問方式：一問一答方式
	1 学校における子どもの人権について (1) 本市教育委員会として「学校における子どもの人権」をどのように位置づけ、守るべきとお考えですか。 校則、制服、給食、いじめ、教職員による暴力について、それぞれ説明してください (2) 教職員による生徒への性暴力について ア 尾道市において、過去 10 年間に教職員による性暴力が発生した事案はありましたか。 報道されなかった件、依願退職となった件、示談で終結した件、立件されなかった件など、非公表事案も含め、生徒や保護者から訴えがあった件数とその概要を、可能な限り説明してください イ 教職員による性暴力を未然に防ぐために、採用・配置段階、校則・管理体制、相談・通報体制、処分・再発防止制度において、現行の体制や規則に不備があれば、それぞれ具体的に説明してください。 さらに、現行法や県の制度に制約があり、市として改善できない部分がある場合は、その内容を具体的に示してください 2 HPV ワクチン＝子宮頸がんワクチンについて (1) 子宮頸がんは、国際的研究によれば、細胞診と HPV 検査を定期的に受けることで 95～99% 予防可能 と報告されています。 つまり、検診を受けていれば HPV ワクチンの必要性はありません。 一方このワクチンの効果は、実際に子宮頸がんを減らした証拠はなく、代理指標からの推測にとどまる上、その効果も限定的で、他の主要ワクチンと比べても極めて未完成で低水準なものです。 さらに厚労省の副反応検討部会データでは、1 万人に 5～7 人が重篤な副反応を発症しており、定期接種ワクチンの中でも突出して高リスクです。実際に尾道市でも、接種後から日常生活すらままならず、10 年以上も困難を強いられている女性が複	

9 月 3 日	数存在します。 にもかかわらず本市はなぜ、 ・「検診を受ければワクチンは不要である」という事実を市民に伝えないのか ・がん予防でワクチンよりも重要な検診を、積極的にPRしないのか ・比較的リスクの低い子宮頸がんの恐怖を煽り、一方で危険性の高いワクチンを“安全で有効”と誤認させ、少女たちに接種を勧めるのか。 その理由を明確に説明してください (2) 日本で最も接種されているHPVワクチンのメーカーであるメルク社とグラクソスミスクライン社は、過去に犯罪や不祥事を繰り返している前歴を認識していますか。 していないなら公式な情報を確認し、それに対する市の見解を述べてください (3) 本市の勧めにより重篤副反応を発症した場合に、被害者とその家族にかけるべき言葉を教えてください 3 コロナワクチン接種事業について (1) 平谷祐宏市長を最高責任者とし、本市のコロナワクチン接種事業において、6人の尾道市民の命を奪い、さらにすべての世代に及ぶ25人に障害を負わせています。なおこの被害件数は、たまたま医師が認めたものであり、実数はその100倍と指摘する専門家もあり、実際に本市でも、初回コロナワクチン接種開始以降、接種回数に伴い死者や急病者が激増しています。 この事業において、反省すべき点をすべて挙げてください (2) コロナ感染症による死者の中央値は86歳で、初期段階から健康な若者にはリスクのない病気と判明していたにもかかわらず、平谷市長自らSNSで若者への接種を呼びかけるなど、その結果多くの副反応被害者を出したこと、この一点においても政策として大きな過ちを犯したことは明らかです。 非を認め、市民に謝罪してください (3) 本市の設置した接種会場では、インフォームド・コンセントのため、一人当たり平均何分を費やしましたか。概算で結構です
----------------------------	---

9月3日	(4) 国は今季からの定期接種に補助金を出しません。これはかつて例のないことですが、その理由と、このことにより今期からの定期接種事業において、本市が新たに担うべき法的責任や説明責任は発生するのか説明してください (5) 当初の国の説明はことごとく覆され、感染予防効果もほとんどない上に、異常に高い副作用リスクも明らかになったこのワクチンを、本市はなぜ独自に補助金を出して市民への接種を継続し、一方で副反応被害の実態調査や、被害者へのサポートはまったく行わない理由を説明してください (6) 日本で最も接種されているコロナワクチンのメーカーであるファイザー社は、過去に繰り返し犯罪や不祥事を起こしていることを認識していますか。 していないなら公式な情報を確認し、それに対する市の見解を述べてください (7) 現在、多くの地方自治体の情報開示により、特定のロット番号のワクチンを接種した者の死亡率が異常に高いことが判明しています。 この情報は極めて重要で公益性の高いものですが、私が同様の調査をする目的で本市に情報開示請求を行ったところ、最も重要な接種者の死亡日の開示に応じないため、分析ができません。 尾道市よりも小さな自治体も含め、多くの地方自治体が開示している情報を、本市が開示しない理由を説明してください (8) 尾道市民病院は、広島県から「かかりつけ医など身近な医療機関では対応が困難な（コロナワクチンの）副反応の症状に対し、（中略）受診できる、専門的な医療機関」として指定されています ア これにあたり、どのような体制を整え、重篤副反応患者の治療に対し、どのような研究をし、またどのような成果を上げているのか具体的に示してください イ コロナワクチンの作用機序を理解し、問題点を明確に説明できる医師、また副反応について、論文など常に最新の情報をチェックしている医師は何人いますか。 また、その医師の氏名と所属を示してください
-------------	---

9 月 3 日	(9) 市の勧めにより重篤副反応を発症した場合に、被害者とその家族にかけるべき言葉を教えてください
-------------------------------------	--